

事務事業マネジメントシート(平成26年度実績と平成27年度計画)

平成28年 2月17日更新

事務事業名		不法投棄対策事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	2	緑豊かな環境と共生するまちづくり			所属部	総務部	課長名	北里 利朗
	施策	8	廃棄物の抑制とリサイクルの推進			所属課	環境衛生課	担当者名	橋本 育将
	基本事業	22	廃棄物の適正処理			所属班	環境衛生班	(内線)	1144
予算科目	会計一般	款 4	項 1	目 7	事業連番 10123	法令根拠	合志市美しいまちづくり条例		成果優先度評価結果 : ⑥ コスト削減優先度評価結果 : ⑨
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 26年度で終了 <input type="checkbox"/> 26年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 22 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)					

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	法律で禁止され、住み良い環境を脅かす不法投棄を抑制するための啓発活動やパトロールを行う。また、美しいまちづくり条例により、投棄された廃棄物が個人所有地である場合は、その土地所有者が処分することになっているが、公共用地に投棄されている場合は、市が処分することになっている。不法投棄は年々増加の傾向にあり、その処分も併せて本事業で行う。
【業務の流れ】	不法投棄防止の啓発(看板設置・不法投棄防止啓発のパトロール) 不法投棄物処分(環境美化センター等への持ち込み)、処分料の支払い
【主な予算費目】	職員手当、賃金、役務費(手数料)、需用費
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	住民より不法投棄の通報がある

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標	新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 26年度実績(26年度に行った主な活動)(DO)	27年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
不法投棄防止の啓発(パトロール) 不法投棄の処分量 8,143 kg	職員による不法投棄に対する啓発・パトロールを実施する。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
ア: 看板設置 イ: 処分件数	箇所: 職員手当等及び修繕費の減。 件
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	②対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位)
市民、一般廃棄物、産業廃棄物	ア: 一般廃棄物の量 kg イ: 件
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位)
不法投棄に対する市民意識を高める 不法投棄されたものを処分する	ア: 不法投棄相談件数 件 イ: 処分量 kg
*③成果指標設定の理由と27年度目標値設定の根拠 平成27年度の目標値は過去3年間の実績値の平均値並とした。	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0	

(2)各指標・総事業費の推移		単位	24年度 実績(決算)	25年度 実績(決算)	26年度 目標(当初予算)	26年度 実績(決算)	27年度 目標(当初予算)	28年度 予定	29年度 見込	30年度 見込	
① 活動指標	ア 箇所		20	30	30	30	30	30	30	30	
	イ 件		20	33	30	48	30	30	30	30	
② 対象指標	ア kg		13,332,110	13,581,530	10,550,700	13,740,700	10,000,300	9,546,900	9,500,000	9,000,000	
	イ 件										
③ 成果指標	ア 件		20	20	20	20	20	20	20	20	
	イ kg		7,049	6,537	6,000	8,143	7,000	7,000	7,000	7,000	
入費 量	事業内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円	1,329							
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A) 事業費計	一般財源	千円	272	804	1,326	1,088	1,178	1,043	1,043	1,043
		(A) 事業費計	千円	1,601	804	1,326	1,088	1,178	1,043	1,043	1,043
		(A)のうち指定経費	千円	39	44	84	28	51	44	44	44
	(A)のうち時間外、特勤	千円	39	44	84	28	51	44	44	44	
	人件費	正規職員従事人数	人	5	5	7	4	7	7	7	7
延べ業務時間		時間	365	335	570	240	570	570	570	570	
(B) 人件費計	千円	1,485	1,334	2,270	956	2,270	2,270	2,270	2,270		
トータルコスト(A)+(B)	千円	3,086	2,138	3,596	2,044	3,448	3,313	3,313	3,313		

事務事業名	不法投棄対策事業	所属部	総務部	所属課	環境衛生課
-------	----------	-----	-----	-----	-------

## 2 評価の部 (SEE)

\*原則は26年度の後評価、ただし複数年度事業は26年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①26年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②27年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 不法投棄の処分及びパトロールを行うので目標達成の見込み有り
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 広報や看板による不法投棄への啓発活動により成果の向上の余地あり。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 類似する事業はない
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 一定量の不法投棄物があるため事業費の削減の余地はない。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 現職員の最低人数で対応しているため人件費の削減余地はない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 不法投棄を無くすことは、市民の住環境、自然環境の保全に寄与する。また、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の趣旨にも合致することから公平公正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 市民で処理できるものについては市民で処理していただくこととしており、役割分担は適正である。

## 3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

市民が処分できるもの、処分すべきものは市民に任せ、市民の手が届かないところを市で処分してきた。また、不法投棄者については警察の協力を借りての指導も行うなどし、不法投棄対策を推進することができた。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/>事業のやり方改善(有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>不法投棄パトロールの時期や、広報掲載時の文面の改善など、より効果的な事業を行いたい。</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		○																			
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策</p> <p>不法投棄をされやすい箇所にはそれなりの理由があると考え、相談された案件について個別に対応策を考えていきたい。</p>																						